

「競技者」及び「チーム関係者」の皆様へ！！【重要】

新型コロナウイルスの感染リスクを軽減させるため、下記のとおり対応すること。

また、これを遵守できない者には、競技会に関わる全ての人の安全・安心を確保するため、大会の参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。

記

1. 体調管理

「競技者」及び「チーム関係者」全ての者は、大会1週間前から「様式⑤【大会前・提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（以下「体調管理チェックシート」という。）」を記入し、大会当日「選手受付」に提出しリストバンドを受け取り必ず装着する。（※チーム・学校の場合は、代表者がまとめて提出すること。また、提出前に、提出するデータをコピーまたは写真に撮り、自身で保管すること。）

なお、大会当日（時点）3日前より、当該事項に該当がある場合は自主的に参加を見合わせること。

※「体調管理チェックシート」を提出しない競技者は、出場不可とする。

また、健康状態が不確かな競技者は検温を行い、状況により参加を許可しないことがある。

2. 3密の回避

3密回避行動を常に心掛け、周囲の人となるべく距離（※できるだけ2m最低1mを目安・以下「ソーシャルディスタンス」という。）を空けること。（介助者や誘導者の必要な場合を除く。）

② ウォーミングアップは個別に行うこと。

②更衣室は控室として利用できるが、滞在は短時間にすること。

③上記「体調管理チェックシート」の提出のあった者の競技場客席への入場は「観客・応援者出入口」のみとする。（※プログラム会場図参照）

④大きな声での会話や応援（特に集団での応援）をしないこと。マスクを着用のこと。

⑤集団での写真撮影は避け各々で撮影すること。

3. 感染症対策

①各自の責任で、手洗い、うがい、洗顔、マスク着用を徹底すること。

- ・競技終了後は、直ちに「第1ゲート外側の階段を上った先のトイレ（手洗場）」で手洗い、うがい、洗顔（マイタオルを使用すること）を行うこと。特に、競技用具使用後は手洗い・手指の消毒をすること。（※車いす及び階段使用が難しい競技者については中通路からエレベーターを使用し2階へ上がること。）

②マスクの着用について

- ・競技（試技）中のマスクの着用は必要ない。（ウォーミングアップ中も同様）
- ・招集中・移動中・待機中はマスクを着用するよう心がけること。
(※ソーシャルディスタンスが確保できている場合の着用は必要ない。)
- ・マスク着用による熱中症に気をつけること。

③運動中につばや痰（タン）を吐くことは極力行わないこと。

④飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外（例えば走路上）に捨てないこと。

⑤体液（汗等）の付着したゴミは自己責任で処理すること。（基本的に持ち帰り）

4. その他

①マイマスク・マイタオルを持参すること。

②「接触確認アプリ」をインストールすることが望ましい。

③体調に異変を感じたら、直ちに医務員に相談すること。

④大会終了後、「様式⑥【大会後・個人管理用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート」により2週間の体調管理・検温を行うこと。【提出の必要はない。】

⑤参加者は症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの開催自治体の衛生部局に報告し、大会主催者に報告すること。

⑥大会主催者の免責事項

- ・大会主催者が加入する保険は、「競技者」及び「大会／競技役員」・「補助員」の「傷害」及び「熱中症」に係る補償のみ。
- ・大会主催者は競技会に関する全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。